

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・ハピネス内のユニット会議や法人全体会議上での研修へは参加していたが、数としては多くなく、外部への研修参加も少なかった。今後は認知症ケアの専門性を高めるためにも計画的に研修を行っていく。	・研修の機会を増やし、サービスの質の向上を目指す。	・年間の研修計画を立案し、それにそって定期的に研修を行う。研修テーマについては年度当初の計画した物の他、随時、必要と思われる内容を組み入れる。外部研修においては最低3回は出席し、参加者による発表を通じて職員全員の知識を深めていく。	12ヶ月
2	19	・ご家族のご意見やご要望は面会時や電話連絡の際に伺っている。しかし、ご家族へのアンケートが少なく意見を聞ける機会が更に必要である。	・ご家族のご意見や要望をサービスに反映させる取組を増やす。	ご家族向けのアンケート調査を行い、サービスへの要望を調査する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。